

「報告事項」

① 企画部会報告

- ・企画部会は、Zoom 会議を利用した部会を開催。
- ・川崎大会の進捗状況について。

大会名称は「自治体学会川崎大会」とする。

大会のテーマを次のとおり決定。

「神奈川・川崎から問う自治の未来」

② 編集部会報告

- ・学会誌 34-2 号について、「コロナ禍で地域はどう変わるか」「東日本大震災から 10 年」をテーマとしての寄稿と研究論文・研究ノートなどを掲載予定である。

③ 地域支援部会

- ・Zoom 会議を行い、部会の役割や活動の方向について協議している。オンラインの活用支援策は活動の一つである。
- ・自治立志塾第 4 弾については、引き続き検討中である。

④ 研究支援部会

- ・投稿論文の査読をした結果、学会誌 34-2 号には研究論文 4 件、研究ノート 2 件の掲載を決定した。
- ・自治体学掲載論文について、J-STAGE への登録を進める。

⑤ 総務部会

- ・現在の ML について、新たな会社の ML サービスへの移行を 4 月 3 日に実施予定。
- ・学術問題検討委員会が実施している円卓会議の 2 回目を 3 月 28 日に実施予定。

⑥ 事務局報告

1) 入会者および退会者について (2021 年 2 月時点)

- ・2020 年度の入会者 27 人
- ・2027 年度の退会者 57 人

3) 学会賞委員会について

- ・2021 年度の募集について。